

科目名	公衆衛生看護学演習Ⅱ Public Health Nursing SeminarⅡ		担当教員 (研究室番号)	清水真由美(408)		教員への連絡方法 (メールアドレス)	mayumi.shimizu@mcn.ac.jp				
履修年次	1年次 後期	科目 区分	専門科目	選択 区分	コース 必修	単位数 (時間)	2(30)	授業 形態	演習	科目等 履修生	否
										遠隔授業	否
ディプロ マ・ホー リソン (DP)	主要なDP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していける研究能力を身につけている。									
	関連する DP	1. 多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。									
科目 目的	公衆衛生看護学領域で用いられる理論や研究方法について、実践への有効活用事例を用い理解を深め、自己の研究テーマに適した研究デザインを探索する。										
到達 目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自己の研究テーマに関連した文献レビューを行うことができる。</li> <li>2. 自己の研究テーマの背景と目的を明確にすることができる。</li> <li>3. 自己の研究テーマの研究疑問と仮説を明確にすることができる。</li> <li>4. 研究テーマに適した研究デザインや研究方法を選択し、説明することができる。</li> </ol>										
成績評価方法 (基準)	プレゼンテーション(40%)、レポート(40%)、演習に取り組む姿勢(20%)										
教科書	特に指定しない										
参考書等	資料・参考図書は随時紹介する。										
受講者への メッセージ	計画的に、積極的に演習に臨んでください。										
備考											
回	学習項目			学習内容				主担当 教員	授業 方法		
1回	オリエンテーション			授業目標、学習内容・方法、評価方法について説明する。				清水	講義 演習		
2回	研究疑問の明確化			演習Iを踏まえ、研究疑問を選び、明確化する。				清水	演習		
3回	研究テーマの明確化と発表			研究テーマの発表				清水	演習		
4回	文献レビュー			自己の研究テーマに関連する研究論文の研究背景、目的、用語の定義について文献レビューを行いまとめる				清水	演習		
5回	文献レビュー			自己の研究テーマに関連する研究論文の研究背景、目的、用語の定義について文献レビューを行いまとめる				清水	演習		
6回	研究背景と研究目的の発表			研究の背景と目的、用語の定義を発表する。				清水	演習		
7回	文献レビュー(研究方法)①			自己の研究テーマに関連する研究論文の研究手法の妥当性や自己の研究への応用可能性を検討する。				清水	演習		
8回	文献レビュー(研究方法)① 発表			文献レビュー結果を発表する。				清水	演習		
9回	文献レビュー(研究方法)②			自己の研究テーマに関連する研究論文の研究手法の妥当性や自己の研究への応用可能性を検討する。				清水	演習		
10回	文献レビュー(研究方法)② 発表			文献レビュー結果を発表する。				清水	演習		
11回	文献レビュー(研究方法)③			自己の研究テーマに関連する研究論文の研究手法の妥当性や自己の研究への応用可能性を検討する。				清水	演習		
12回	文献レビュー(研究方法)③ 発表			文献レビュー結果を発表する。				清水	演習		
13回	研究デザインの検討			研究デザインの実現可能性を検討する。(対象、想定サンプリング数、サンプリング方法、データ収集方法、分析方法等)				清水	演習		
14回	研究デザインの検討			研究デザインの実現可能性を検討する。(対象、想定サンプリング数、サンプリング方法、データ収集方法、分析方法等)				清水	演習		
15回	研究デザインの発表			研究デザインの発表				清水	演習		